

浜学園	5年							
	算数							
学習内容	7月の学習内容 No.18 2量の関係 No.19 割合(4) No.20 割合(5) No.21 日暦算							
家庭学習 ポイント	No18「2量の関係」では表に示された2数の関係をグラフ(関数)に表す練習です。比例や反比例の関係を見抜き、式に表していきます。ばねに吊るすおもりの重さと伸びの長さの関係は比例、歯車の歯数と回転数の関係は反比例など。理科の計算分野などにも通じる、しっかり身につけておきたい感覚を磨きます。No19「割合(4)」では食塩水の濃度について学習します。食塩水に含まれる食塩の重さや濃さの計算に始まり、食塩水どうしの混ぜ合わせ、水分を蒸発させた場合、水を入れた場合の濃さの変化など、さまざまなパターンの濃さに関する問題を学習します。入試で扱われるパターンの基本形をすべてこの回に習ってしまうと考えてよいでしょう。No.20 割合(5)では商売に関する問題を学びます。この項目については耳慣れない「仕入れ値（原価）」「定価」「売り値」「利益（儲け）」について理科することが前提となります。「商売をしてお金を儲ける」とはどういうことなのかを実感できていないお子さんは意外に多く、大人が「そんなこと」と思うようなことから噛み砕いて説明する必要があります。No21「日暦算」は苦手とするお子さんの多い単元です。「-1」「+1」など公式の丸覚えにならないよう注意が必要です。							
課題の把握と解決策	チェック1	2数の変化から「比例」「反比例」を見抜くことができますか？						チェック
	解決策	「一方が2倍⇒他方も2倍」が比例、「一方が2倍⇒他方が2分の1」が反比例ですね						□
	チェック2	食塩水の混ぜ合わせ問題で、面積図やてんびん図を使いこなせていますか？						チェック
	解決策	できればどちらも使えるようにしておきたいですね						□
	チェック3	売買の応用問題では、まず問題を整理してから解き始めていますか？						チェック
	解決策	たくさん仕入れた売れ残って...のような問題ではしっかり整理することが必須になります						□
	チェック4	日暦算で「1違い」で不正解を連発していませんか？						チェック
	解決策	公式を「丸覚え」してしまっている可能性があります。「なぜ-1なのか」考えてみましょう						□
	チェック5	夏期講習中の復習のサイクルについて、シミュレーションしていますか？						チェック
	解決策	マスター講座＋夏期講習、ダブルで進むので家庭学習が慌たしくなります						□
浜学園	5年							
	国語							
学習内容	7月の学習内容 「論説文」 「文法」							
家庭学習 ポイント	7月は論説文と文法の1ヶ月です。家庭学習用の「合格達成への道」の読解では説明的文章、文学的文章の単元となります。文法の学習は、6年生になると平常授業では扱われないため、5年生のこの機会にしっかり身につけてしまいましょう。敬語の単元では、理屈っぽく考えずに、日常の中でどのようにその言葉が使われるのかを知ることが大切です。その意味では大人である親御さんがアドバイスをしてあげるのも効果的です。丁寧語、尊敬語、謙譲語それぞれが、どのようなシーンで使われるかを具体的にイメージしながら学習しましょう。「学習のポイント」に書かれてある説明を読むだけでは、かえって難しく考えてしまうので、抵抗感が生まれる前に、設問の例文に移るといいでしょう。また品詞については「副詞」と「連体詞」について、その違いを十分に理解することが重要です。							
課題の把握と解決策	チェック1	論説文の要旨を正確に掴んでいますか？						チェック
	解決策	「～である」「～にちがいない」「つまり」「ですから」といった言葉に注目しましょう						□
	チェック2	「対比」を意識して論説文を読んでいますか？						チェック
	解決策	自然⇔人間・精神⇔物質・部分⇔全体など、よく対比に用いられる言葉の知識をつけましょう						□
	チェック3	お子さんは敬語を正しく使えていますか？						チェック
	解決策	日常のどのようなシーンで使われるのか、特に謙譲語についてアドバイスしてあげましょう						□
	チェック4	語彙を増やす努力をコツコツと続けていますか？						チェック
	解決策	5年生までは語彙学習の題材が不足気味なので、市販のテキストを使ってもいいですね						□
	チェック5	夏期講習中の復習のサイクルについて、シミュレーションしていますか？						チェック
	解決策	平常授業と夏期講習の宿題、どのように回すか時間のやりくりを考えておきましょう						□

浜学園	5年							
	理科							
学習内容	7月の学習内容 No.18「酸素とその性質」 No.19「二酸化炭素とその性質」 No.20「ものの燃焼」 No.21「もののとけ方」							
家庭学習ポイント	No18、19では酸素、二酸化炭素の性質について学習します。いずれも身近な気体ですが、共通点と違いなどについてしっかり知識をつけておきましょう。酸素は空気中に約20%（21%）含まれ、ものが燃えるのを助けるはたらき（助燃性）があることをまず押さえておきましょう。発生させるときの薬品は過酸化水素水と二酸化マンガンですが、二酸化マンガンは「しょくばい」であり、過酸化水素が酸素と水に分解するのを促す性質があるだけで、そのものは変化しないのが最大のポイントです。一方、二酸化炭素を発生させるときに使う塩酸と石灰石（炭酸カルシウム）はいずれもが反応によって変化します。二酸化炭素については燃焼によって発生（正確には、炭素を含んだ物質の燃焼によって発生。よって金属の燃焼では発生しない）するほか、呼吸によって発生、また植物の光合成の原料になるなど、多くの事柄に関わっています。マインドマップなどに自分なりにまとめておくといでしょう。No20「燃焼」では本格的な化学計算です。多くの燃えるものは、炭素と水素を含んでいます。「炭素＋酸素⇒二酸化炭素」「水素＋酸素⇒水」に数字を当てはめて計算しましょう。No21「もののとけ方」も計算分野です。小数第3位までの計算がどんどん出てきますから「1問を解ききるまでの集中力」を意識して集中して計算しましょう。							
課題の把握と解決策	チェック1	酸素の性質を3つ答えられますか？						チェック
	解決策	空気と比べた重さ（1.1倍）、色やにおい（なし）、その他（助燃性）などですね						□
	チェック2	二酸化炭素の性質を3つ答えられますか？						チェック
	解決策	空気と比べた重さ（1.5倍）、色やにおい（なし）、その他（温室効果ガス）などですね						□
	チェック3	燃焼の計算問題を正しく解くことができますか？						チェック
	解決策	言葉の式「炭素＋酸素⇒二酸化炭素の」の形に当てはめて計算しましょう						□
	チェック4	溶解度計算で「ミスを連発」していませんか？						チェック
	解決策	計算する前に「1問を解ききるまでの集中力」を意識してマインドセットを						□
	チェック5	夏の学習をシミュレーションしていますか？						チェック
	解決策	他教科同様、平常授業＋夏期講習で慌ただしい毎日です。心づもりをしておきましょう						□
浜学園	5年							
	社会							
学習内容								
家庭学習ポイント								
課題の把握と解決策								チェック
								□
								チェック
								□
								チェック
								□
								チェック
								□
								チェック
								□